



著者の没年 を調べる

Humanities Room

当館HP内「リサーチ・ナビ」>調べ案内>調べ方一般>人物情報>日本の人物情報」からも同様の内容をご覧ください。

https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-honbun-100009.php

著者の没年の情報は、著作権の保護期間を調べる際などに必要となります。ここでは、参考となる主な文献をご紹介します。

*【 】内は当館請求記号。

以下の資料は、特に記述のない限り、人文総合情報室でご覧になることができます。当館契約データベースやウェブサイトは、館内の利用者端末でご利用ください。

1. 当館ホームページで調べる

① 国立国会図書館オンライン

各資料のページを開き、画面右下の「詳細な書誌情報を表示」をクリックすると、「著者標目」の項に没年が記載されている場合があります。

② 国立国会図書館デジタルコレクション

各資料のページを開き、画面左端「書誌情報」のうち「公開範囲」を参照してください。「インターネット公開（保護期間満了）」とあれば、著作権の保護期間は満了しています。

2. 参考図書で調べる

一般的な人名事典類は、人文総合情報室で開架しています。

分野別の人名事典類は、政治・軍事・法律に関するものは議会官庁資料室、経済・社会・教育・自然科学に関するものは科学技術・経済情報室、歴史・宗教・芸術・文学・出版に関するものは人文総合情報室で開架しています。

① 『人物レファレンス事典 明治・大正・昭和(戦前)編』

日外アソシエーツ編・刊 2000【GB12-G5】

主要な人物事典、百科事典など72種に記されている日本人の総索引です。生没年や簡易な伝記も記載されています。約47,000人が収録されています。

② 『人物レファレンス事典 郷土人物編』

日外アソシエーツ編・刊 2008【GB12-J8～9】

上記①に採録されていない県別の人物事典、県別百科事典など111種に収録された人物の索引です。約93,000人が収録されています。

③ 『外国人物レファレンス事典 20世紀』

日外アソシエーツ編・刊 2002【GK2-G10】

①の西洋人、東洋人版です。出典となる事典ごとに生没年の記載があります。原綴が不明な場合はカナ索引で検索します。約65,000人が収録されています。

④ 『外国人物レファレンス事典 20世紀 第2期』

日外アソシエーツ編・刊 2011-2012【GK12-J19～22】

上記③の後継資料です。約57,000人を収録しています。

⑤ 『CD現代日本人名録：物故者編 1901-2000』
日外アソシエーツ編・刊 2001【YH231-1467】
*資料請求票に記入し、人文総合情報室カウンターへお申込みください。

20世紀中に死亡した日本人約97,000人の人物情報を収録しています。姓名のヨミ、出身地等による検索も可能です。

⑥ 『明治過去帳：物故人名辞典』

大植四郎編著 新訂 東京美術 1988【GB13-E19】

明治時代の新聞・官報とともに各地の墓石の記載をもとに、明治時代の物故者の事跡を記しています。約21,000名が収録されています。

⑦ 『大正過去帳：物故人名辞典』

稲村徹元、井門寛、丸山信共編 東京美術 1973【GB13-30】

新聞報道をもとに、大正時代の物故者の事跡を記しています。姓名から調べる場合は目次の後にある索引で検索します。約4,000名が収録されています。

⑧ 『人物物故大年表 日本人編 1(古代-1945)』

日外アソシエーツ編・刊 2005【GK2-H15】

古代～1945年に死亡した日本人や日本に帰化した人物、日本と関係の深い人物など、約55,000人を収録しています。本文は没年月日順になっており、巻末には人名索引があります。

⑨ 『人物物故大年表 日本人編 2(1946-2004)』

日外アソシエーツ編・刊 2006【GK2-H16】

1946年～2004年に死亡した日本人、日本に帰化した人物、日本と関係の深い人物など約56,000人を収録しています。本文は没年月日順になっており、巻末には人名索引があります。

◇著作権者の連絡先を調べるツールとして、以下のものがあります。

⑩ 『文化人名録』(別書名『著作権台帳』)
日本著作権協議会編・刊 2001 【GB13-G12】
著作、略歴、著作権者の連絡先等が記されています。冊子体は2001年刊行の第26版【GB13-G12】、CD-ROM版は2002年刊行『著作権台帳CD-ROM』【YH231-2516】(*国立国会図書館オンラインから資料請求し、音楽・映像資料室でご利用ください。)を最後に刊行が終了しています。

⑪ 『文芸年鑑』 日本文芸家協会編 新潮社
【Z42-41】
巻末に「文化各界名簿」、「著作権継承者名簿」が収録されています。

3. 新聞記事(訃報など)から調べる

訃報のほか、存命中の記事により著作権保護期間内であるかを判断できる場合があります。

◇新聞データベース

①ヨミダス歴史館

(当館契約データベース)
明治7(1874)年11月創刊以降の読売新聞の記事検索、紙面イメージや本文の利用が可能です。

②聞蔵IIビジュアル

(当館契約データベース)
明治12(1879)年創刊以降の朝日新聞の記事検索、紙面イメージや本文の利用が可能です。

③毎索

(当館契約データベース)
1872年創刊以降の毎日新聞の記事検索、紙面イメージや本文の利用が可能です。

◇新聞記事索引

④『朝日新聞人名総索引』

日本図書センター 2004 【UP58-H1ほか】
大正元(1912)年7月から平成4(1992)年12月までの朝日新聞記事の人名索引です。

4. 当館以外のホームページで調べる

① 青空文庫

(<http://www.aozora.gr.jp/>)
トップページ > 資料室 > 著作権が消滅した作家
(<http://www.aozora.gr.jp/siry01.html>)

② 米国議会図書館

Library of Congress Online Catalog
(<http://catalog.loc.gov/>)
著者標目に生没年が記されていることがあります。

③ 英国図書館

Explore the British Library
(<http://explore.bl.uk/>)
著者標目に生没年が記されていることがあります。

④ VIAF(バーチャル国際典拠ファイル)

(<http://viaf.org/>)
各国の国立図書館が作成した著者等のデータを検索することができます。

5. 著作権について

著作権についての詳細は、文化庁のウェブサイトをご覧ください。

① 文化庁

(<http://www.bunka.go.jp/>)
トップページ > 政策について > 著作権

国立国会図書館 人文総合情報室
(東京本館2F)

<https://www.ndl.go.jp/jp/tokyo/humanities/index.html>

2018年1月4日